

令和 2 年 2 月 27 日

医療機関の長 殿

茨城県医師会会長 諸岡 信裕

「新型コロナウイルス関連感染症：第 1 1 報」

BSフジプライムニュース

横倉日本医師会会長に問う 政府基本方針の効果は “医療崩壊” どう防ぐ

本日 2 月 27 日(木)午後 8 時より、BSフジプライムニュースに日本医師会横倉会長が出演されます。皆様どうぞご覧ください。

以下BSフジプライムニュースホームページより

世界に感染の拡大が続く新型コロナウイルス。国内でも、感染者数は日々増加する一方だ。未だ全容が解明されていないこのウイルスに不安を感じる国民も増加する中、問い合わせや検査を希望する人々が、国内の一般的な医療施設に殺到する次第も予想される。そうなった場合、普段から沢山の患者を抱える日本の医療機関の受け入れ能力を超え、通常の診療・治療に重大な支障をきたす恐れが指摘され始めている。

政府は、25 日に感染拡大防止を目的とした基本方針を発表したが、市井の医療機関や診療に携わる医師は現在どのような状況に置かれ、今後どのような対応を迫られることとなるのか？そして、既存の医療体制を維持するために求められる方策とは何か？

この日は高階恵美子 前厚生労働副大臣、日本医師会の横倉義武会長と呼吸器内科とウイルス学の専門家である獨協医科大学の増田道明教授を迎え、日本の医療現場が直面する課題と対策を問う。

ゲスト

高階恵美子 前厚生労働副大臣 参議院議員 自由民主党新型コロナウイルス関連肺炎対策本部幹事

横倉義武 日本医師会会長

増田道明 獨協医科大学医学部教授